



缶オープナー「カンアーク」を使用する前に必ず本取扱説明書をお読み下さい。

安全にお使いいただくために

電気製品は正しく扱うことにより、安全にお使いいただけます。間違った使い方は、火災や感電による人身事故につながる場合があります。注意事項は取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって2段階に表示しています。

⚠ 警告

この表示の注意事項を守らなかった場合、死亡、または、重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠ 注意

この表示の注意事項を守らなかった場合、けがをしたり、家屋や家財に損害を与えたりする可能性があることを示しています。

⚠ 警告

缶オープナーでスプレー缶(エアゾール式)や引火性液体の缶(ライター缶等)を絶対に開けないで下さい。

缶オープナー作動中は、手、髪、アクセサリ、洋服等を遠ざけ、本体に触らないで下さい。

⚠ 注意

- 缶オープナーを使用する前に必ず本取扱説明書をお読み下さい。
- さびたり、破損または変形した場合は使用しないでください。
- お子様の手が届かない場所に保管してください。
- 缶詰は開缶前にふたを洗浄してください。
- 電池交換時は底面のカバーを外す前にモーターが完全に止まっていることを確認して下さい。
- 電池交換時は底面のスイッチ類と缶オープナー上面のスタートボタンを絶対に押さないで下さい。本体が動き出す原因となり危険です。
- カッター刃を掃除する場合は、誤って本体が動き出すのを防止するため、必ず電池を取り外して下さい。
- 缶オープナーに防水性はありません。
- 絶対に水やその他液体に浸けないで下さい。
- ポケットなど肌身につけて持ち歩かないでください。
- カッター刃を絶対に取り外さないで下さい。
- 食器洗い機では洗えません。
- 缶開封以外の用途には使用しないで下さい。
- 丸型以外の缶は開けられません。

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池による液もれ、発熱、破裂、発火、誤飲による大けがや失明などの事故を防ぐために下記注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告

- **充電しない。(充電機・充電器は使わないでください。)**
- 火中への投入、加熱、分解は絶対にしない。
- 電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は、窒息や胃などの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- ショートさせない。
- 機器の表示に合わせて ⊕、⊖ を正しく入れる。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。
- 液漏れした電池を使わない。
- 指定以外の電池を使わない。
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 使い切った電池はすぐに取り出す。
- しばらく使わないときは取り出しておく。

⚠ 注意

- 火のそばに直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 電池表面のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

⚠ 警告

乾電池が液漏れしたとき

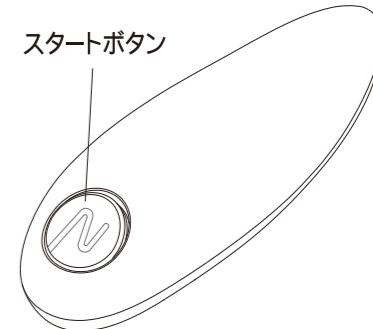
乾電池の液が漏れたときは絶対に素手で液をさわらない

液が目に入ったときは失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で洗い、ただちに医師の治療をうけてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

各部の名称

上面

スタートボタン



底面

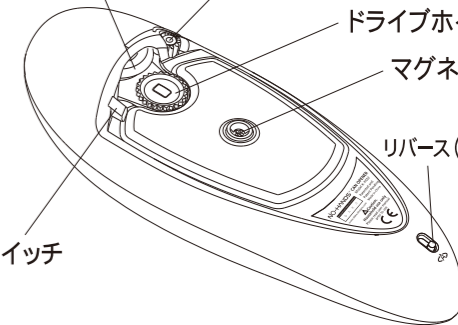
カッター 手動回転ネジ

ドライブホイール

マグネット

リバー(逆回転)スイッチ

缶感知スイッチ



はじめに

電池を入れる

底面のマグネットあたりに親指を当て、矢印の方向にスライドするとカバーが開きます。単3アルカリ電池2本を(+)と(-)の向きに注意しながら入れて下さい。電池が本体に入ったら、カバーを逆方向にスライドして取り付けて下さい。

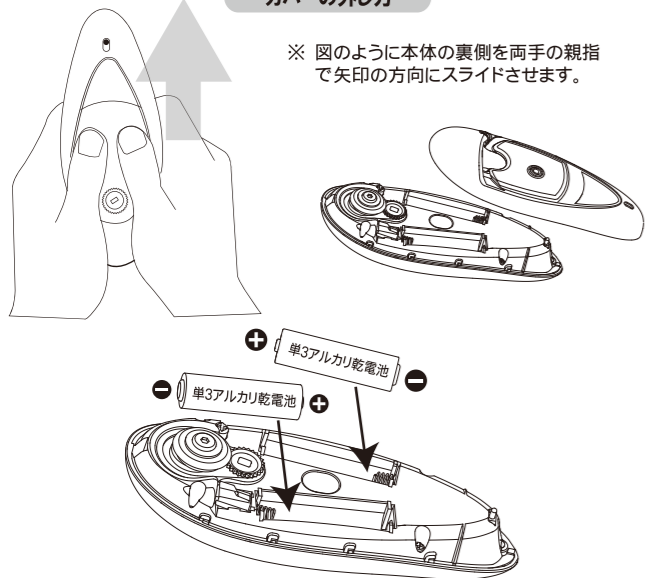
- アルカリ乾電池(別売)2本使用

⚠️ ご注意

- ※ 電池交換時は必ず電池2本を同時に交換してください。
- ※ 充電電池・充電器を使用しないでください。
- ※ ⊕、⊖ を正しく入れてください。

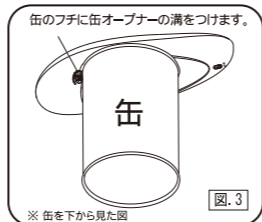
カバーの外し方

- ※ 図のように本体の裏側を両手の親指で矢印の方向にスライドさせます。



使用方法

- 1 缶オープナーを缶の上に設置します。その際、缶のフチが缶オープナーの底面にある溝部分(カッター部分)に位置するように設置して下さい。(図.3 参照)
※ 缶のフチに本体をしっかり設置しないと作動しません。



- 2 缶を水平な面に置き、約1秒間スタートボタンを押して下さい。缶オープナーが始動します。缶を開け始めたらボタンから手を離して下さい。(図.4 参照)



- 缶を開け終えた缶オープナーは自動的に停止します。(図.5 参照)



- ※ 直径65mm以下の缶、フチの高さが3mm以上の缶は開けられません。

- ※ 缶オープナーが一回で開けることができる缶の最大直径は90mmです。それよりも大きな缶の場合(100mmまで)、再度1秒間スタートボタンを押して再スタートさせて下さい。再び缶を開け始めたら、ボタンから手を離して下さい。



⚠️ 注意

- ※ 缶の外周は切り終えた後、鋭利になっています。十分ご注意ください。

お手入れとメンテナンス

電池交換

電池残量が少なくなると、缶オープナーの動きが鈍くなります。「はじめに」の電池の入れ方を参照になり、電池を交換して下さい。

カッターの清掃

カッター刃掃除の際はまず底面のカバーを取り外し、安全の為に電池を取り外して下さい。中性洗剤を染み込ませた濡れた布かスポンジでカッター刃を拭き、清潔で乾いた布を使ってカッター刃を完全に乾かして下さい。

故障かな?と思ったら

■ 缶をセットしてボタンを押しても動かない場合

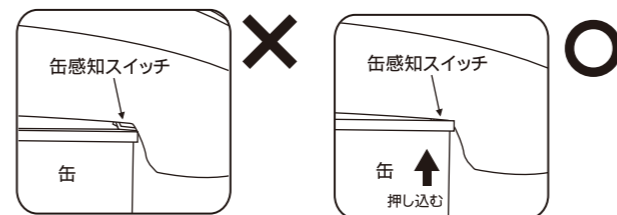
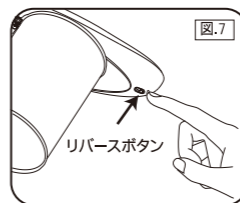
刃が完全に収納されているか確認してください。収納されていない場合は、缶感知スイッチとリバースボタンを同時に押し続けると刃が動き収納されます。(完全に収納され、止まるまで押し続けて下さい。)

■ 開封途中で途中で止まってしまった場合

缶が変形している缶オープナーが途中で停止する場合があります。停止した場合は缶オープナー後方のリバーススイッチを押して下さい。缶オープナーが逆回転し、缶が外れます。缶オープナーが止まったことを確認してから、ボタンから手を離して下さい。

※ リバースボタンを押しても動かない場合

缶感知スイッチが缶のフチにしっかりとハマっていることを確認してください。はまっていない場合は、フチを缶感知スイッチに押し込むように、缶を傾けて(動かして)ください。



※ どうしても動かない場合

4~5mmのプラスドライバーを手動回転ネジに入れ、反時計回りにゆっくりと回して缶を取り外して下さい(図.8参照)。

- ※ 手動回転ネジの使用後は、リバーススイッチと缶感知スイッチを同時に押し、缶オープナーのカッターが最初の位置(格納された位置)に戻るまで押し続けて下さい。怪我防止の為にカッターとドライブホイールから指を離して下さい。



主な製品仕様

名称	ワンタッチ缶オープナー カンアーク
サイズ	約164(長さ)×42(高さ)×64(幅)mm
重量	約170g(電池含まず)
材質	本体・スイッチ部…ABS樹脂 プレード部…ステンレス鋼
電源	DC2.4~3V(単3アルカリ電池(別売)×2本) ※約100缶開封できます。
開封可能 缶直径	丸型65~100mm(※フチの高さ3mm迄) ※1回の作動における開封可能 缶直径…90mm ※フチが3mm以上の高さ・溝がある缶、南円形の缶、プルトップがついている側には使用出来ません。
製造国	中国
保証期間	6ヶ月

※仕様・及び外観は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

RoHS対応

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついていますので、お買い上げ店よりお受け取り下さい。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店名・購入日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記入されていない場合は、すぐにお買い上げ店にお申し付けください。保証期間は、お買い上げ日より6ヶ月です。

アフターサービスについて

● 調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をご覧になってお調べください。それでも調子が良くならないときは、お買い上げの販売店または大作商事お客様センターにご相談ください。

● 保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

● 保証期間中が過ぎていた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。お買い上げ店にご相談ください。

カンアーク 輸入総代理店

大作商事株式会社 Daisaku Shoji Ltd.
〒104-0061 東京都中央区銀座6-14-5 ギンザTSサンケイビル7F
TEL: 03-3543-9100 FAX: 03-3543-9800

お客様センター

フリーダイヤル 0120-120-959
(土日・祝日を除く 平日 9:00~17:00)

輸入雑貨・特許発明品 www.daisaku-shoji.co.jp